

福栄にコウノトリが
やってきた！



特集

うち（東かがわ）の

家計簿

トピック

14人が市長に問う！

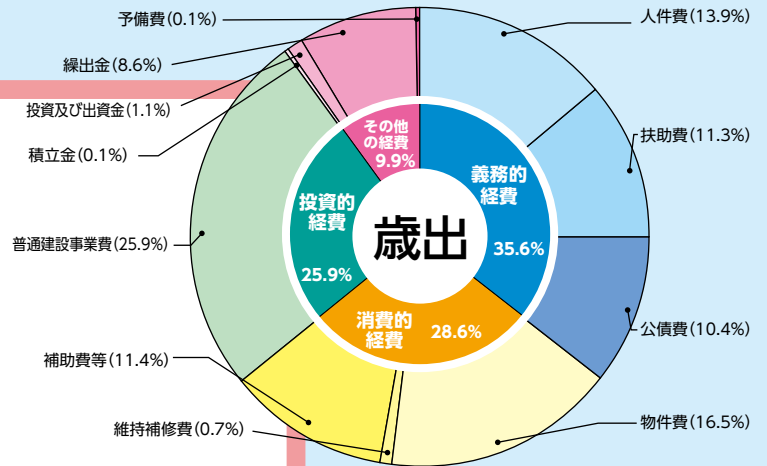
QRコードで動画へアクセス

令和元年度一般会計予算の総額は約185億7,690万円になります。台所(財政)事情を分かりやすくお知らせするため、金額を1000分の1程度にして、家計簿の様に置き換えてみました。

支出

生活費	789万円
(食費)	258万円
(教育医療費)	210万円
(光熱水費)	307万円
(修繕費)	14万円
家や庭の増改築	480万円
子どもへの小遣い	212万円
子どもへの仕送り	180万円
貯金	2万円
ローン返済	192万円
雑費	2万円
支出合計	1,857万円

ローン残高 2,000万円



人件費

市職員の給与や退職金、議員や委員の報酬などの経費

扶助費

児童・高齢者・生活困窮者などを援助するための経費

物件費

賃金、旅費、交際費、需用費、役務費、備品購入費、報償費、委託料、使用料及び賃借料等

維持補修費

公共用施設等の維持管理の経費

普通建設事業費

学校の建設や道路の整備

補助費等

各種団体に対する助成金などの経費

投資及び出資金

財団法人等に対する貸付金や出資金などの経費

公債費

地方債の償還に係る経費

安全・安心のまち

○道路整備事業

県費補助金を活用して、継続の市道僧洲1号線、市道馬越線、市道大町三本松港線の3路線。市単独として、継続の2路線と新規5路線の計7路線を実施します。



助成を受けた企業の1つ

いつまでも

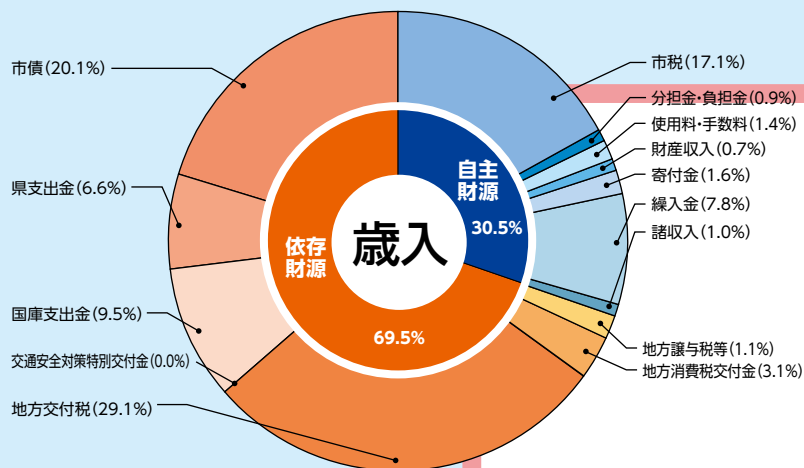
住み続けたいまち

○企業立地促進事業

市内に進出した企業及び新たに設備投資等を実施した企業に対して助成金を交付します。

このほか工業団地周辺環境の維持管理をします。

東かがわ市基本構想に掲げられた3つの重点取り組みテーマから、各1事業をピックアップしてみました。



東かがわさんの家計簿

(2019年1年分)

収入

現金収入	567万円
① (給料)	318万円
② (パート収入)	104万円
③ (貯金の取り崩し)	145万円
④ 実家からの援助	916万円
⑤ 銀行からの借入れ	374万円

収入合計 1,857万円

貯金残高 835万円

市税
市民税、固定資産税、たばこ税などの税金

財産収入
貸付や運用等による収入

諸収入
延滞金・雑入など

繰入金
基金からの取りくずし

譲与税
一定の基準に基づき地方に譲与されるもの

交付金・支出金
国・県から支出されるもの

市債
地方債のこと



虎丸山をのぞむ建設場所

○公衆トイレ整備事業
市民団体が主体的に整備する公衆トイレについて補助金の交付を行う1年限りの要綱がもうけられました。
地域住民と行政の共同による地域の実情に応じた課題の解決、虎丸山への登山者の利便性の向上を図ることができる公共性の高い施設と考えています。

市民との協働で
つくるまち



市道馬越線(福栄)

令和元年 第2回臨時会

5月14日開会

承認2件、条例1件、人事2件の合計5件が提出されました。

承認

専決処分
の承認を
求めるこ
とについ
て

承認第1号

東かがわ市税条例の一部を改正する
条例の制定について

政令改正にあわせての改正等

承認第2号

東かがわ市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について
減額措置に係る軽減判定所得
の算定額の見直し等

条例

議案第1号

東かがわ市税条例の一部を改正する
条例の制定について

特例控除対象寄付金の対象追加等

人事

議案第2号、3号

東かがわ市監査委員の選任について

氏名 楠田敬氏

任期 令和元年6月7日から

4年間

氏名 中川利雄氏

任期 令和元年6月7日から

2年間

令和元年 第3回定例会

6月4日から21日まで開会

報告6件、条例4件、予算2件、人事2件の合計14件が提出されました。
議案第4号は民生文教常任委員会へ、議案第5号は予算審査特別委員会
へ付託されました。

条例

議案第1号

東かがわ市税条例等の一部を改正
する条例の制定について

国の法律改正に伴い、関連す
る項目の見直しを行うもの。

議案第2号

東かがわ市工業等の資本投下促進
条例の一部を改正する条例の制定
について

東かがわ市低開発地域工業開
発に関する市税の特別措置条例
及び東かがわ市農村地域工業等
導入に関する市税の特別措置条
例の廃止に伴い、関係する規定
を削除するもの。

議案第3号

東かがわ市介護保険条例の一部を
改正する条例の制定について

10月以降の消費税率引き上げ
による低所得者に対する保険料
の軽減強化のため、政令等の施
行により減額幅が規定されたこ
とに伴い、本市においても規定
通り軽減するもの。減額内容は
左図のとおり。

施行期日 公布の日

人事

議案第7号

東かがわ市教育委員会委員の任命について

氏名 向山正裕氏(再任)

任期 令和元年6月27日から
4年間

追加議案

議案第8号

東かがわ市副市長の選任について

東かがわ副市長 松岡みどり
氏の任期が、令和元年6月30日をもって満了することに伴い、後任に松本吉弘氏を選任するもの。

住所 さぬき市

氏名 松本吉弘氏(63歳)

主な職歴 香川県職員

任期 令和元年7月1日から
4年間

※2名から質疑がありました。

※このほか議案第5号について1名から反対討論がありました。
※詳細については市議会ホームページをご覧ください。

予算

議案第6号

令和元年度東かがわ市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)について

介護保険料

軽減後保険料	平成30年度	令和元年度	令和2年度
第1段階	37,152円	30,960円	24,768円
第2段階	61,920円	51,600円	41,280円
第3段階	61,920円	59,856円	57,792円

第4段階以降の軽減措置はありません。
令和2年度の保険料は予定です。

民生文教 常任委員会

議案第4号

東かがわ市福栄やまびこ交流センター設置条例の制定について

委員会での主な質疑は次のとおりです。

問 使用料は市内、市外、関係なく一律なのか、また減免対象は、どのように考えているのか。

答 基本的には青少年の健全育成につながる活動団体や市内に活動拠点を有する団体、事業所を有する企業は減免対象になる。

問 今後、指定管理にする可能性はあるのか。

答 将来的には指定管理による運営等を想定している。

問 使用料等の予算組みはしているのか。

答 利用状況や収入に関して今のところ未確定の部分があり今後一定のめどが立った時点で補正予算で対応する。

問 ほかの指定管理をしている宿泊施設と比べてどんなメリットがあるのか。

答 団体で宿泊でき、福栄地区の

自然を生かした体験や活動ができることである。

問 市民や市外への周知は、できているのか。

答 市のホームページ、広報紙、文字放送など、色々なツールを使いながら発信PRして行く。



福栄やまびこ交流センターの落成式

予算審査 特別委員会

議案第5号

令和元年度東かがわ市一般会計補正予算(第1号)について

「学校教育課」

問 英語検定のモデル校として本町小学校を選んだ理由は。

答 平成29年から全小学校で特例校の指定を受け取り組んでいるが、本町小学校には現在、英語専科の先生がおり、指導が受けやすいからモデル校とした。

「生涯学習課」

問 防火シャッターの入札については、平成30年に不調であった。今回も上げているが今回限りか。

答 県から指導があり、既存防火シャッターについて建築基準法にそって安全装置の設置改善を取り組んできた。工事設計を見直して行うことで、今回で工事完了としている。

問 芸術活動助成金400万円について、具体的に把握できているのか。また料金に反映しているのか。

答 7公演行い、すべてが特別公演となり、5月から来年2月まで実施する。予算890万円で400万円の自治総合センターの助成を受けて行うことにより有名な劇団の公演が、安価な料金で観劇できる。



オランダの人形劇

「財務課」

問 当初予算のOS等変更に伴う機器更新委託料と今回の更新委託料の既存端末OS更新委託料との整合性は。

答 当初予算のOS等変更に伴う機器更新委託料は、システム側のOS保守期限切れに伴うシステム変更対応であり、今回の機器更新委託料の端末側ではない。

問 個別施設設計画作成委託料は公共施設等総合管理計画の認識で良いか。

答 公共施設等総合管理計画に関連する実施計画である。

問 計画する施設数はいくつあるのか。

答 想定している施設は、200程度と考えている。各課のヒアリングを行って、カルテ的なものを策定し来年度、具体的に反映させていきたい。

「危機管理課」

問 防災行政無線の基本構想において、後年度において施設整備を行う際の事業費や財源について。

答 現在と同じ機器で行うとしても、約4億円程度、緊急防災・減債事業債の活用を考えている。

問 家具類転倒防止対策促進事業の補助金の目的は。

答 また、10世帯だけしか行わない理由は。本来、自分で購入して行うものであるが、県補助金を活用してモデル地区を選定し、まずは自治会の自主防災の方と一緒に行う。購入費用の3分の2の補助を行う。アンケートを取りまとめて、件数を増やすことも検討する。

問 モデル地区で行った転倒防止器具を広く市民に周知することが必要と考えるが。

答 広報やホームページで掲載や周知をしていきたい。



転倒防止器具

「人権推進課」

問 アンケート調査について調査項目の増減・国の指定はあるのか。

答 今回はLGBTの項目を追加する。国からの指定はなく、市独自で行う。

「総務課」

問 東京オリンピック聖火リレーのコースは東かがわ市も通ると聞くが、その内容と予算については。

答 道路警備の準備に係る費用を計上した。

問 コミュニティ施設運営事業の中で、三本松小学校体育館において今回の補正で完了になるのか。

答 今回で完了。

「地域創生課」

問 コミュニティ施設運営事業の中で、三本松小学校体育館において今回の補正で完了になるのか。

答 今回で完了。



白鳥温泉

問 雨漏りや外壁修繕、備品はどのようなものか。また遊具については撤去するのか。

答 修繕については、当初予算で令和2年3月末までに、備品については、閉校になる学校で対応する。遊具は早い時期に撤去したいと考えている。

問 温浴施設修繕費について、福祉目的であったのが観光目的となり、経営の赤字が続いているが一つにまとめて行うのか、また、インバウンドの話もあるが市として何か役に立つのか。

答 条例にもある、観光施設と市民福祉の増進を目的とした施設である。今後、温浴施設の在り方については検討し進めていきたい。インバウンドや海外、観光客の誘客としてご理解いただきたい。

「福祉課」

問 10月からのプレミアム付き商品券事業について、消費税は10%増税を見送り、上げるべきでない。国が10%にしなかった時にはどうするのか。

答 国の制度であるから、国にも県を通じて確認したところ、引き上げがない時にも必要経費は国から100%の補助が出ると確認している。

「保健課」

問 市民アンケート調査委託料、自殺対策計画の調査項目に追加するものと削除するものはあるのか。

答 追加項目については、健康状況の改善について取り上げ、大きく変える予定はないが、自殺対策は昨年度調査ができていなかった。項目については、内部や関係機関の情報を得て設定するように考えている。

問 自殺対策計画を策定した時に「笑顔はつらつヘルスプラン」に移行されて廃止になるとの認識で良いか。

答 廃止でなく、計画の中に続くことで、合わせての考えである。名前も残る、更新も行う。

詳しくは
インターネットで議会中継を録画配信中!!

東かがわ市議会中継

検索

一般質問全項目

令和元年6月19日(水)

工藤 正和

子どもたちのネット・ゲーム依存対策について

朝川 弘規

市内の温浴施設の取扱いについて

井上 弘志

市政運営について

久米 潤子

乳がんの自己検診用グローブ活用について

堤 弘行

新川水門と中川排水機場の整備等について

登下校時における児童生徒等の安全確保について

宮脇 美智子

消費税増税について

乗り合いタクシーの導入について

田中 貞男

音読大会を行っては、起業等の支援施策の充実を

渡邊 堅次

旧引田幼稚園の跡地活用について

公式フェイスブックの導入について

高齢者の運転免許証自主返納しやすい環境整備について

交通支援対策について

山口 大輔

子どもたちが安心して遊ぶことのできる環境整備を

認知症高齢者の一人歩き対策について

所信表明について

令和元年6月20日(木)

工藤 潔香

さぬき市民病院産婦人科の出産取扱い休止にともなうこれからの出産支援について

大藪 雅史

市長の所信について

小松 千樹

子どもの交通安全対策について

高齢者の自動車事故防止について

東本 政行

少子化対策、子育て支援について

住宅リフォーム助成制度の創設について

公共交通について

三殿3自治体からの国道11号バイパスに地下道設置要望について

JR無人化駅での発覚した問題について

市長の政治姿勢について

市広報配布の改善について

田中 久司

公共施設の今後の活用について

災害発生時の避難について

市長所信表明について

※太字のものを今回紙面に掲載しています。

QRコードをスマートフォンやタブレットで読み取ると、議会ホームページにあるその議員の一般質問の動画が視聴できます。(※視聴の際のデータ通信料はご自身の負担となります)

子どもたちの

ネット・ゲーム依存対策について

市全体で取り組み、依存防止に向けたルールづくりを作成する



工藤 正和

問 世界保健機関はオンラインゲームなどのやり過ぎで日常生活が困難になる「ゲーム障害」を新たな疾病として認定している。

ネット・ゲーム依存は、睡眠障害やひきこもりなど日常生活に支障が出た状態で、うつ病などの合併症を引き起こす恐れもあり過剰利用は睡眠不足や視力低下、運動不足、肥満等を引き起こし学力低下や人間関係の悪化を招く恐れもある。

ネット・ゲーム依存の実態や危険性は、まだ十分に認識されていないことから四国新聞社制作のDVD「ゲーム依存から子どもを守る!」を活用した取り組みも始まっているが、まずは全保護者に周知徹底して児童生徒には、わかりやすい勉強会を

開催するとか使用時間を制限するとか、スマホ、ゲームを利用しない「ノーメディアデー」等への取り組みなどのルールづくりが重要であると考えているが、取り組みの実施について、実情や具体的な実施計画を伺う。

また、この対応は教育委員会だけでなく市長部局等との連携が必要であると考えているが。

答 ネット・ゲーム依存対策は、教育委員会はもとより中学校においてこの問題を重要課題と位置づけ、様々なツールを使った情報発信、注意喚起、チェック表を用いた現状把握を行い、児童会・生徒会において効果的な取り組みを検討し、生徒、家庭や関係機関と連携して依存防止に向けたルールづくりを夏休み前までに行い、夏休み期間中に家庭での実践につなげていければと考えている。この問題は教育委員会だけでなく市全体の取り組みとして対応していきたい。

市内の温浴施設の取扱いについて

今議会終了後、速やかに整備方針を示す



朝川 弘規

問 本市には、3つの温浴施設があり老朽化している。市内の温浴施設のあり方については、幾度となく議論の俎上^{そじょう}に載せられようとされたが、どの施設をどのようにしていくといった議論には至っていない。これらの施設は、競合する近隣の温浴施設に負けない魅力が求められるため、施設の老朽化は経営の足かせとなる。この課題への対応には、経済合理性の観点からだけでなく、他の公共施設との関連などとあわせて利用者や地域住民の思いも考慮し、さらには地域活性化の戦略も含めた総合的な見地からのアプローチが必要となる。

合併特例債の活用期限は令和5年度までなので、事業に要す

る期間等を勘案すれば温浴施設の取扱いについて具体的な方針を早急に示す必要があるのではないか。

答 白鳥温泉は、耐震改修はできているものの建築後41年が経過し、建物の耐用年数は超過している。翼山温泉、ベッセルおちも耐用年数に近づいており、設備も全体的に老朽化している。3つの温浴施設を今後どうしていくのか、現在の指定管理委託期間や有利な財源である合併特例債の活用期限も考慮し、早期に結論を出すべき時期が来ている。今議会終了後、できるだけ速やかに議会に温浴施設の現状と整備方針案を示し、専門家等の助言ももらいながら具体的な議論をしていく。



子育て支援対策、どうするのか？

出生祝い金制度、改正を検討中



井上 弘志

問 市長就任前と後で、市政に対する気持ちの変化は。

答 今、経験させて頂く中で、自身の市政への理解が広がり続いている。前向きな東かがわ市をつくっていききたい。

問 誰でも知っているワクワクするまちをめざすと言っているが、抽象的で解りづらい。具体的に、どういうまちづくりか。

答 東かがわ市の魅力を発掘・整理するとともに、市外の皆様に知ってもらいたい。市民の皆様、特に若い世代が期待感を持つことができるまちにしたい。

問 明日を創る子育て支援とは、どのような対策か。

答 現在、より実現性のある制度となるよう検討している。出

来るだけ早く案を示す。

問 明日を見据えた交通手段とは、どのような対策か。

答 今年度、「地域公共交通活性化協議会」を立ち上げ、東かがわ市の地域公共交通のビジョンとなる「東かがわ市地域公共交通網形成計画」を、来年9月を目途に策定する。

問 トップセールスの推進とは、何をするのか。

答 農林水産業団体や商工業団体と協力し、関西圏やアジア圏をメインターゲットとした地域ブランドの「トップセールス」を図り市の魅力を発信、知名度を向上させる。

問 市民会議を設置すると言われたが、時期、回数等概略は決まっているのか。

答 市民参加型の会議とし、市の基本構想や総合戦略に沿って実施する各種の施策や直面する課題解決が出来る会議にする。会議の時期や開催回数、参加者の人数、募集方法は、検討中。

「乳がんの自己検診用グローブ」配布について

今年は働き盛りの健康診断受診者に



久米 潤子

問 生涯のうちに乳がんになる日本の女性は12人に1人。乳がんは女性にできるがんが一番多く、年間約8万3千人が乳がんになり、約1万3千人が亡くなっている。年代別に見ると、30代後半から急激に増え始め40代後半に他の年代より多く発生している。最近では60代前半でもう一つのピークがくる傾向にあり、本市の乳がん検診受診率も低い状態である。そこで、乳がんは、体の外から自分で触って異常を確かめることができるがんであることから、早期発見が期待できる「乳がんの自己検診用グローブ」を配布する考えを伺う。

答 今年度は、毎年40歳となる

女性を対象に乳がん検診の無料クーポンの送付がすでに終了していることから、働き盛りの健康診断において配布を検討する。

問 次年度以降は、毎年40歳となる女性に無料クーポン送付時にグローブを配布するか伺う。

答 配布する。

問 今年度のコール・リコール対象者に配布する考えを伺う。

答 前向きに検討する。

問 市ホームページには各種がん検診が掲載されている。乳がん検診の欄には、「集団検診」と「個別検診」が紹介されているが、どちらも40歳以上を対象としたものである。より若い世代の女性の健康を守るため「自己検診」の項目を追加する考えを伺う。

答 早急に対応する。
※コール・リコールとは、未受診者への個別勧奨と再勧奨の意。



登下校時における児童生徒等の安全確保について

関係機関と協議し、検討していく



堤 弘行

問 先般、5月28日に、神奈川県川崎市でスクールバスを待っていた小学生等が襲われるという痛ましい事件が発生した。将来を担う子ども達を守るには、学校だけでなく、保護者、警察、地域住民が地域ぐるみで行うことが大切であると強く感じた。この事件を受け、教育委員会としては、どのような対応をしたのか。

答 近年、さまざまな凶悪犯罪が毎日のように報道等で取り上げられており、特に子どもの安全を揺るがす事件も後を絶たず、誠に残念である。

事件直後、スクールバス運転手への注意喚起を行うとともに、東かがわ警察署へ、通学時におけるパトロールの強化をお

願した。

問 来年春には、白鳥地区の小学校が統合され、白鳥小中学校がスタートする。

通学路の変更が必要となるが、通学路の変更に伴う現時点での安全対策に向けた対応について、教育長に伺う。

答 通学路における危険箇所の確認と安全対策、通学路の試験的な歩行点検の実施、通学見守り安全パトロールのボランティア組織の確立、スクールバスによる通学支援を行っていく。

問 通学路も含め市内の危険箇所等に防犯カメラを設置すれば、子どもだけでなく、地域住民の身近に起きる犯罪への抑止効果が期待できると思うが。

答 プライバシーの保護の問題もあるが、防犯カメラを設置すれば、問題解決に繋がり、抑止力にもなる。関係機関と協議しながら検討していく。

消費税増税に伴う

本市への影響について

消費税等の引き上げに関わらず検討



宮脇 美智子

問 本年10月には、消費税率10%への増税が予定されているが、市民の方々からは、消費税が上がると生活が本当に苦しくなるとの声を聞く。消費税は、減税をしたほうが、個人消費が喚起され、企業所得と個人所得が増えることで景気が良くなり、税収も増加すると考えられる。年金など社会保障のために増税が必要という主張があるが、現状のように所得が増えていない状況で増税を図るならば、社会保障費の増収が実現しないのは明白である。消費税増税がなされた場合、歳出の増額や租税収入の減少も考えられるが、その場合の財源はどうするのか。

また本市への影響を考慮して、消費税増税について、国に対し

て慎重に判断するよう要請する考えはないのか。

答 消費税率引き上げに伴い、市全体としては歳出が増加することになるが、歳入のうち、地方消費税交付金も増額となる見込みである。地方消費税交付金は、地方消費税を原資としており、消費税の収入時期と交付金の交付時期に差があることから令和2年度以降の交付金に反映される。また個別には、施設の光熱水費や設備の保守などの維持管理費用が増加することになるが、施設使用料について、今後の行財政改革の一環として、消費税等の引き上げに関わらず、施設ごとに適正な利用者負担額を検証し、必要に応じて使用料の改正を検討していく。

次に国への要請については、国が将来を見据え責任をもって判断したものであり、特段の要請は考えていない。

起業等の支援施策の充実について

制度をわかりやすく改善する



田中 貞男

問 4月に新聞に掲載されていた、かがわ支援財団の支援補助金の「地域活性化・子育て支援・健康・買い物弱者支援・まちづくりの推進」について市産業振興及び企業立地促進の条例に当てはまると考えるが、わかりにくいことからわかりやすくするべきでないか。

答 地域活性化・子育て支援等の起業については、創業施設に該当し、財政支援を行うことは可能であり市内で起業・創業を促進するために規定・PRの方法を改善していく。

問 市長はトップセールスで市を売り込むとあるが、起業したい大学生や海外の人たちに対して生産人口を押し上げるため、

どのように取り組むのか。

答 特産品のPRをはじめ、移住、企業誘致など、様々な面で私が自ら積極的に出向き、また、SNSなどを通じてPRをしていく。

問 市内で工業団地はすべて完売である。市内・市外の誘致時にすぐ斡旋できる土地等の整備をしておく必要があると思うが取り組み考えは。

答 工業団地の整備は大きな予算が必要となる。現在の工業団地も10年以上の時間を要している。しかし、企業から工場適地の問い合わせも毎年数件ある。

これまでに実施した適地調査等の結果を踏まえながら法規制の対応や速やかに工場適地の要請にこたえられるよう準備をしたい。

旧引田幼稚園の跡地活用は

歴史民俗資料館と一体的に整備する



渡邊 堅次

問 本市には、歴史的資料や文化的価値のあるものが、市内各施設等で保管されている。しかし公開されているのはその一部であり、今後各保管施設等の老朽化に伴い、保管先の確保など課題も多い。また地域住民から等々の問い合わせも数多く来ている。そこで旧引田幼稚園を歴史民俗資料館分室として活用すること、歴史的資料等を一元管理することができ、より多くの歴史的資料の展示や保管が可能になると思うが。

答 旧引田中学校横の古い幼稚園舎や白鳥中学校の旧久詰寮には、歴史資料や民具が多く収蔵されているが、いずれの施設も飽和状態であり、管理面や活用

面での問題が指摘されている。旧引田幼稚園を歴史民俗資料館と一体的に整備していくことは大変有効であると考えている。整備にあたっては、展示や収蔵・保管など、歴史民俗資料館運営委員会や歴史民俗資料館友の会をはじめ、広く関係者の皆様からの意見を聞き進めて行く。

問 旧引田幼稚園の園庭は借地しているため、原状復帰して返すと聞いている。今回のような活用を考えるのであれば、搬入やイベント等を開催する時など借地部分は色々な活用が見込まれることからそのままの状態で購入すべきと思うが。

答 購入しない。原状復旧し、所有者に返還する。



東かがわ市民会議の導入にむけて

時期を逸することなく、速やかに実行したい



山口 大輔

と話をすることでよりいいものが引き出せると思うが。

答 アンケート実施のタイミングや市民会議のテーマと内容が一致するのかという調整も必要である。タイミングが合えば前向きにしていきたい。

問 市民会議は基本構想に沿って実施する各種の施策に対し時機を逸することなく、速やかに実行したいという考えで間違いないのか。

答 指摘のとおり、市民会議は明確な意思をもって時機を逸することなく速やかにやりたいと考えている。ただ座組（※）であつたり広報の手法、参加者の集め方については検討が必要なが残っている。済み次第速やかに開始したい。

問 所信表明において、市民が声を届けやすい場所作りのため、市民会議の設置について述べられた。市民が自由に話し合った事が形になっていくと感じていけば様々な事に愛着を持って頂けると思う。いきなり多くのテーマを決めようとしても困難も生じると思うため、まずは計画策定やインフラ整備について導入することを提案したい。

答 広く多くの意見を伺う事が出来るアンケート調査が効果的な場合も考えられるため市民会議の活用も含めて計画に応じた意見聴収の方法を選択していきたい。

問 アンケートにどのような項目を盛り込むのかについて、職員だけではなく市民や関係団体



※座組
組織もしくはプロジェクトの
構成や仕組み、仕様の意味

これからの出産支援について

出産取扱い再開に向けて早急に対応する



工藤 潔香

問 周知のとおり、さぬき市民病院の産婦人科の出産取扱いが7月31日で休止するとのことである。市長は所信表明でも、ときめく東かがわ市として子育て支援や若者定住の充実を挙げていたが、人口増加の原点として、まずは安心して出産できる環境づくりが若者定住、人口増加にもつながる。そのためには出産支援の充実を早急に始めなければと考える。今後の市の取組を市長に伺う。

答 この度のさぬき市民病院の出産取扱いの一時休止については急な知らせであり、大川医療圏域内に出産取扱機関がないという状態になるとは予想もしておらず、本市にとって大きな問題であると認識している。本市

としては、出産取扱いが早期再開できることが、まず一番の出産支援につながるのではないかと考えている。すでに、さぬき市とは協議を開始しているが、まずは早期再開に向けてさぬき市とともに取り組んでいく。なお、市民に対しては情報提供を随時行っていく。

問 早期再開に向けての協議内容と時期について伺う。

答 さぬき市長及びさぬき市民病院ともすでに再開に向けての協議を開始している。まずは、香川大学医学部付属病院に医師の派遣協力の依頼に出向くことになっている。時期については、日程が整い次第、早急に実施する。

問 情報提供を随時行うとのことであるが、その方法は。

答 保健師による市民への対応のほか、市のホームページで直接さぬき市民病院の状況が確認できるようにするなど、さぬき市民病院と連携を密にして実施する。

市長の考える将来のこのまちの

あるべき姿について

誰もが知っている東かがわ市をめざす



大藪 雅史

問 市長の考える東かがわ市の未来予想図というものが私どもの程度共通しているのか次の項目について伺う。

地域経済が活性化している状況とはどういった状況か。

特に大きな自然観光資源を持たない本市の現状において、何を売りにして事業展開をしているのか。

切れない教育、子育て支援ということだが、質やレベルのことなのか、補助金のことなのか。

公共交通に関しては観光地を結び交通網の構築ということと言っていたが、多くの自治体で失敗している。全市的な都市型交通網を考えているのか。

生活、仕事、子育て、趣味等

が多様化し、個人として忙しく暮らす中、従来の自治会活動に加え、現状のコミュニティ事業への参加を促すこと自体、時代に合わないと思うがどうか。

答 「ひと、もの、かね」が発に循環し、地元の業者が潤い、「事業継承と人材確保」地域のブランドづくりなどを考えている。

観光関連では国内だけにとどまらず、国外からも多くの観光客に訪れてもらい観光交流人口の増加につなげる。

教育、子育てについては関係する機関の連携を深めていく。教育においては世界に羽ばたく人材の育成を行う。

公共交通対策については高齢者のための交通手段の確保に取り組み、ビジョンは基本計画を法定協議会に委ねる。

コミュニティについては希薄化する地域のつながりを強化し、コミュニティビジネスの推進、地域力の向上に努める。

子どもの交通安全対策について

関係機関と連携し、取り組む



小松 千樹

問 白鳥小中学校が4月に開校する。

①通学路の安全確保はできているか。

②通学路に隣接しているブロック塀の安全点検はどうなっているか。

③通学路の児童生徒を守るために歩道の再点検を実施し、整備してはどうか。

④危険箇所における道路標示のカラー化としてはどうか。

答 ①「しろとりの新しい学校づくり協議会」において協議を進めており、具体的にはスクールバス等の通学支援具体策をはじめ、通学路の策定、通学路における危険箇所の確認と安全対策、通学路の試験的な歩行による問題点の抽出と対策の実施な

どである。

②通学路点検により確実な把握を行うとともに、本年度から補助制度が始まっているので、本制度を有効利用してほしい。

③警察、道路管理者、学校関係者等が連携し、危険箇所への対応に向けて、交通安全総点検をはじめとする点検作業を行い、整備が必要な箇所を把握したうえで対応を引き続き進めていく。

④道路管理者、警察等と協議したうえで対応していく。通学路の安全対策については、関係機関と密な連携を図りながら、ハード・ソフト両面から取り組む。



国保の子どもも分負担が増える「均等割」を見直せ。また給食費の無償化を実現せよ 国保の県単位化に影響。無償化を一律にはしない



東本 政行

補完し「平等割」は、応益原則における「均等割」を補完する役割を持つ。保険税率の算定方式の変更は、国保の県単位化に影響が予想される。

問 市長は所信表明で「人口減少への対策は、緊急かつ最重要課題」と述べた。子どもが1人生まれるごとに国保税負担が増えるのは、人口減少への対策や子育て支援に逆行している。今、国保税が高い原因は、所得に係らずに「平等割」と共に、家族の人数によって係る「均等割」の二重課税になっているからである。「均等割」は、数千年前の古代時代に創られ原始的で過酷な税制度が現在の国保にだけ残っている。岩手県宮古市では、18歳未満の「均等割」負担を全額免除している。子育て支援に真剣に取り組む意思があるなら宮古市に学ぶべきではないか。

答 「均等割」は、「所得割」をい。さぬき市民病院の出産取扱いの早期再開へ向け取り組む。

問 保護者への高い教育費負担の軽減のために、幼稚園、小・中学校の「給食費無償化」が必要である。憲法26条は、「義務教育は無償とする」としている。教育長は、無償化は「格差の拡大につながる」と答弁したが、貧富の差別を教育現場に持ち込むのは教育上間違っている。子育て支援のために、幼稚園、小・中学校の給食費無償化はどうか。

答 憲法26条は、授業料不徴収の意味であり、教育に必要な一切の費用まで無償とはしていない。本市の支援は一律ではない。

問 「出産祝い金制度の充実」は評価する。この制度が活かされる様、出産環境づくりが大切では。

災害時の緊急避難について

官民連携活動の啓発を進める



田中 久司

問 平成の時代に発生した多くの災害は住民の意識を大きく変えた。30年以内に約80%の確率が予想される南海トラフ地震では、東かがわ市で震度7クラス、最大3メートルの津波が予測されている。高知県では17か所の避難タワーの建設が現在も進んでいる。

答 今後はより遠くに避難する水平避難に加え、短時間で高い場所へ避難する垂直避難の考えを取り入れ、災害発生時の官民連携活動をより進めていくべきではないか。また、民間所有のビルや社屋を災害時緊急避難所として利用できるよう、民間の作業工作車両等が緊急出動できるように協定を結んではどうか。

に加え、市は協定を締結していないが民間所有の建物や駐車場を一時避難場所として利用、協定を締結している自主防災組織等があり、引き続き支援していく。また、平成17年に東かがわ市建設業協会と「災害時における応急措置等の実施に関する協定」を締結、緊急時の建設機械等の出動が可能である。

問 JR三本松駅は現在南北に横断することができないが、避難所の機能を持つ「ひとの駅さんばんまつ」は直線で至近距離にあることから、災害時安全に横断できる通路を確保できるように働きかけてはどうか。

答 通路を設置する場合、高架化や地下通路が考えられるが、いずれも多額の費用を市が負担せねばならず現状では困難である。避難経路、避難場所の確認ができるよう今後も災害の備えについて啓発を進めていく。

令和元年東かがわ市議会 第2回(5月)臨時会 議員の賛否表

議員名 議案名		議決 月日	議決 結果	賛 成	反 対	小 松 千 樹	堤 弘 行	朝 川 弘 規	宮 脇 美 智 子	田 中 久 司	工 藤 潔 香	久 米 潤 子	工 藤 正 和	東 本 政 行	山 口 大 輔	木 村 作	大 田 稔 子	田 中 貞 男	中 川 利 雄	渡 邊 堅 次	井 上 弘 志	大 藪 雅 史
承認第1号	専決処分の承認を求めることについて(東かがわ市税条例の一部を改正する条例)	5/14	承認	16	1	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○
承認第2号	専決処分の承認を求めることについて(東かがわ市国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	5/14	承認	16	1	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第1号	東かがわ市税条例の一部を改正する条例の制定について	5/14	可決	16	1	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第2号	東かがわ市監査委員の選任について	5/14	同意	16	1	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第3号	東かがわ市監査委員の選任について	5/14	同意	15	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	●

※○は賛成 ●は反対 —は除斥となった者です。

除斥とは、議題に上がっている案件に利害関係がある議員を審議から除くため、議場から退席させることです。

※議長(橋本守)は可否同数の場合のみ表決権があります。

※議案第2号 東かがわ市監査委員の選任について = 楠田敬氏

※議案第3号 東かがわ市監査委員の選任について = 中川利雄議員

令和元年東かがわ市議会 第3回(6月)定例会 議員の賛否表

議員名 議案名		議決 月日	議決 結果	賛 成	反 対	小 松 千 樹	堤 弘 行	朝 川 弘 規	宮 脇 美 智 子	田 中 久 司	工 藤 潔 香	久 米 潤 子	工 藤 正 和	東 本 政 行	山 口 大 輔	木 村 作	大 田 稔 子	田 中 貞 男	中 川 利 雄	渡 邊 堅 次	井 上 弘 志	大 藪 雅 史
議案第1号	東かがわ市税条例等の一部を改正する条例の制定について	6/4	可決	16	1	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第2号	東かがわ市工業等の資本投下促進条例の一部を改正する条例の制定について	6/4	可決	17	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第3号	東かがわ市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	6/4	可決	16	1	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第4号	東かがわ市福栄やまびこ交流センター設置条例の制定について	6/21	可決	17	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第5号	令和元年度東かがわ市一般会計補正予算(第1号)について	6/21	可決	15	2	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	●	○	○	○	○	○	○
議案第6号	令和元年度東かがわ市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)について	6/4	可決	17	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第7号	東かがわ市教育委員会委員の任命について	6/4	同意	17	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第8号	東かがわ市副市長の選任について	6/21	同意	15	1	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	●	○	○	○	○	○	○

※○は賛成 ●は反対した者です。 —は採決に加わらなかった者です。

※議長(橋本守)は可否同数の場合のみ表決権があります。

※議案第7号 東かがわ市教育委員会委員の任命について = 向山正裕氏

※議案第8号 東かがわ市副市長の選任について = 松本吉弘氏

議 会 日 誌

5月

議員総会

第2回臨時会

東かがわ市議会議員研修会

議会運営委員会

新議員研修会

新議員研修会

四国市議会議長会定期総会

全員協議会

議会広報広聴特別委員会

議会運営委員会

6月

第3回定例会・本会議

民生文教常任委員会

全員協議会

予算審査特別委員会

全国市議会議長会定期総会

本会議・一般質問

議会運営委員会

本会議・一般質問

第3回定例会・本会議

議会広報広聴特別委員会

7月

議会広報広聴特別委員会

議会広報広聴特別委員会

議会広報広聴特別委員会

全国市議会議長会表彰

20年表彰

田中貞男

4年以上正副議長表彰

井上弘志



おめでとうございます。

四国市議会議長会表彰

20年表彰

田中貞男

12年表彰

大藪雅史

8年表彰

渡邊堅次

中川利雄

大田稔子



議会広報広聴特別委員会

委員長

山口大輔

副委員長

渡邊堅次

委員

小松千樹

田中久司

大田稔子

大藪雅史

朝川弘規

工藤潔香

田中貞男

これから2年間
よろしくお願いします！

編集後記

この度、5月14日の第2回東かがわ市議会臨時会において左上の9名が議会広報広聴特別委員に選任されました。これから2年間、このメンバーで様々な活動を行っていきます。

私たちの主な2つの業務は、皆様が今読んでいる「議会だより」の作成と、市民の皆様へ情報提供を行い、議会運営の改善を図るために意見をお伺いする「議会報告会」の開催になります。

まずは市民の皆様に興味を持ってもらえるよう、今月号から特集ページや一般質問動画へ直接リンクできるQRコードの導入、レイアウトの変更などの改革を始めました。

多くの方から意見をいただきながら、手に取りたいと思ってもらえる議会だよりを目指していきます。これからもよろしくお願ひ申し上げます。

委員長 山口大輔

市民の皆さん、議会を傍聴してみませんか。

発行：東かがわ市議会 編集：議会広報広聴特別委員会

香川県東かがわ市湊1847-1(議会事務局内) 電話：0879-26-1219 FAX：0879-26-1341